

上越市学校給食費管理システム更新業務公募型プロポーザル審査要領

1 審査方法

- (1) 受託候補者選定のための審査を厳正かつ公正に行うため、上越市学校給食費管理システム更新業務受託候補者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置し、企画提案書の審査を実施して受託候補者を選定する。
- (2) 審査は、事業者によるプレゼンテーション、デモ及び質疑応答を基に行う。
- (3) プレゼンテーションは、令和8年8月19日を予定している。詳細については別途通知する。
- (4) 実施時間は、提案する各事業者につき、デモを含むプレゼンテーション40分以内、質疑応答20分程度とすること。
- (5) プレゼンテーションは企画提案書等に基づいて行うこととし、追加資料の配布は認めない。
- (6) プレゼンテーションでは会場に3名までの入室を認める。
- (7) 映写しながらプレゼンテーションを行う場合は、提案者がパソコンを持参すること。プロジェクターは本市が用意するが、接続端子はHDMIのみであることから、必要があれば、提案者がプロジェクターも持参すること。
- (8) プレゼンテーション及び審査は非公開とする。
- (9) 2に定める評価基準に基づき、各委員が、提出された企画提案書等及びプレゼンテーションについて審査し、最も優れた提案を行った者と次点の者を決定する。

2 評価基準

(1) 審査項目及び配点

審査項目	配点
①機能評価	150
②提案事項評価	300
合計	450

(2) 機能評価

本項目の点数は機能要件確認書に記載された各要件の対応判定に応じ、次の算出方法により、点数を付与する。なお、要求レベルが「必須」となっている項目の対応判定について、「対応不可」がある場合は、合計点数にかかわらず失格とする。

$$\text{機能評価点} = 150 \times (\text{係数の合計} / \text{最大係数})$$

係数		対応判定			
		○	△	□	×
要求レベル	必須	3.00	2.00	1.00	
	高	1.50	1.00	0.50	0.00
	低	0.75	0.50	0.25	0.00

対応欄	内容
○	現システム・状態で対応可能（導入までにパッケージ化での対応を含む）
△	現在はその機能がないが、導入までにカスタマイズで対応可能
□	代替案での対応（代替案を機能要件確認書の備考欄に記載）
×	対応不可（今後も対応予定はない）

(3) 提案事項評価

プレゼンテーションの結果から、配点に次の評価係数を乗じて得る値を点数とする。

評価	A 特に評価が高い	B 評価が高い	C 普通	D 評価が低い	E 特に評価が低い
係数	1.0	0.75	0.5	0.25	0

評価項目	評価の基準	配点	評価
1. プロジェクト運営について			
プロジェクト管理・実施体制	本業務を適切に実施するためのプロジェクト管理の方針及び実施体制が具体的に示されているか。	20	
スケジュール	本稼働時期の順守にあたり、適切な作業工程・スケジュールが示されているか。	10	
2. 導入業務について			
導入実績	給食費管理システムとしての構築実績は十分にあるか。	20	
移行作業	移行作業概要、手法及び現システムベンダとの役割分担が提案されているか。	40	
テスト	本業務の性質に合わせた適切なテスト方針が提案されているか。	20	
研修	職員研修の実施内容（カリキュラム、実施手段等）が提案されているか。	20	
3. システムの非機能要件について			
信頼性要件	仕様書を十分に理解し、要件にあった内容が具体的でわかりやすく提案されているか。	40	
使用性要件		10	
セキュリティ要件		40	
運用・保守要件		30	
4. 経費			
見積額	整合性、妥当性がある金額が提案されているか。	10	
維持管理費用		20	
5. 自由提案			
自由提案	仕様書事項以外に本業務内で実現可能な、本市にとって有益なものが具体的にわかりやすく提案されているか。	20	

3 受託候補者特定方法

受託候補者特定方法は、各委員の採点結果の合計点を評価する方式（得点方式）及び各委員の評価順位を評価する方式（順位方式）を併用する。

- (1) 受託候補者は、得点方式により全委員の合計点の平均（又は全委員の各々の合計点）が 450 点満点中 225 点以上の評価があったものの中から選定する。
- (2) 得点方式で得点が最も高い者、かつ、順位方式で最も多くの委員から第一順位に評価された者を受託候補者とする。
- (3) (2)により両方式の該当者が一致しない場合又は同点により該当者が複数いる場合は、それぞれの方式の該当者の中から委員間の協議により受託候補者を選定する。

4 失格事項

本プレゼンテーションの提案者又は提出された企画提案書が、以下のいずれかに該当する場合は、その提案者を失格とする。

- (1) 企画提案書の作成形式及び記載上の留意事項に示された要件に適合しないもの。
- (2) プレゼンテーションに出席しなかったもの。
- (3) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行ったもの。

5 審査結果の通知

審査結果については、プレゼンテーションを実施した参加者全員に対して、令和 8 年 8 月 26 日（水）までに電子メールで通知する。

6 その他の留意事項

提案者が 1 者であっても審査を実施し、選定委員会が基準を満たしていると判断した場合は、受託候補者を選定する。